

使用心得(ver. 2026.6)

東北大学・浅虫海洋生物学教育研究センターをご利用いただきありがとうございます。当センターをご利用いただくにあたり、**教育研究施設であることを念頭に置き、ルールを守り節度のある行動を心掛けていただきますようお願いいたします。**

実習生は、他の利用者の迷惑となる行為があった場合は担当教員から注意が出されます。**注意が出されたにも関わらず迷惑となる行為を繰り返した場合は、受講を中止し帰宅してもらいます。**

1. 来所・退所の手続き

- a. 当センター事務室で利用料の支払いが終わりましたら宿泊棟のカギをお受け取りください。宿泊室には、**布団カバー、枕カバー、シーツ**がベッドの上に各一式用意されていますので**必ずご使用ください。**
- b. 宿泊棟**チェックアウト時間は午前 9 時 30 分**です。退所日の朝はそれまでに、**各部屋にある掃除手引きに従って、部屋の清掃を行ってください。清掃後、宿舎職員が確認いたします。風呂・トイレ等の共有部分についても確認し、汚れが目立つ場合は清掃していただきますので、日常から清潔に保つようお願いいたします。**確認後、荷物を持って部屋のドアを開放したままで宿泊棟を退出して下さい。荷物が残っていると、次の利用者の受け入れ準備の妨げとなります。宿舎・玄関のカギは事務室へご返却ください。

2. 宿泊棟の防犯対策

- a. 正面玄関オートロック:暗証番号を入力し、丸いつまみを**反時計回り**に回して下さい。つまみを無理に回したり押したり引いたりしないでください。扉はドアではなく、引き戸になっているので、横にスライドして開けて下さい。オートロックが開かない場合、番号が分からない場合は無理に開けようとせず、中にいる人に連絡して開けてもらってください。
- b. 滞在中の現金や貴重品は、ご自身での管理をお願いいたします。**盗難や紛失につきまして、当宿舎では責任を一切負いかねます。**宿泊室から出る際は、必ず施錠の確認をお願いいたします。

3. 食事

- a. 宿泊棟での飲食は全て 1 階食堂および談話室でお願いします。**未成年の飲酒やそれを強要する行為は厳禁です。**
- b. 2 階宿泊室は飲食禁止です。(ただし水分補給の飲料は可)
※ペットボトルのゴミは食堂の「ペットボトル入れ」へ捨ててください。(e.) 参照
- c. 食事を申し込まれた方は、**昼食は 12 時から 13 時、夕食は 17 時以降**の時間帯で宿舎食堂にてお食べになってください。食後の食器は、食堂の注意書等に従って速やかにお戻し下さい(食堂から持ち出さないこと、壊した場合、直ちに連絡すること)。また、昼食と夕食の前後1時間は、配膳および後片付けのため食堂への入室はご遠慮下さい。実習の都合によりやむを得ず食事に遅れる場合、必ずご連絡ください(内線 30 番)。**連絡がない場合、残った食事は廃棄されることがあります。**また厨房では採集物など持参された素材(貝類や魚)の調理は受け付けておりません。
- d. 自炊される場合、炊飯器、電子レンジ、白い冷蔵庫、オーブントースター、IH 調理機器、調理道具を自由にご利用ください。食堂にある銀色の冷蔵庫は厨房用のため使用厳禁。また冷蔵庫に食器類を入れないでください。各自で片付けをしてください。
- e. **ゴミは必ず分別して捨ててください。**空き缶・空きビンなどは中を洗い流し、それぞれ「缶入れ」・「ビン入れ」に、ペットボトルは中を洗い流し、ラベルとキャップは「燃えるゴミ」へ、ペットボトルは「ペットボトル入れ」に捨ててください。
- f. **食堂と談話室をご利用の際は、他の利用者の迷惑にならないよう、お静かにお願いします。また、テーブル・椅子等を移動させた場合は、必ず元の位置にお戻しください。**

4. シャワー・風呂

- a. シャワー・風呂の利用時間は、宿舎一階のホワイトボードと浴室脱衣所に掲示します。燃料費節約の観点からボイラーの運転時間を変更することがありますので、最新の情報を確認してください。掃除の行われる 9 時から 16 時までの時間帯を除きご使用ください。潜水等の理由で 9 時から 16 時の間にご利用になる場合は、事前に申請し教員の許可を得てください。ボディソープとシャンプー、リンスは、備付けがあります。
- b. 浴室は通常、女湯(浴槽とシャワー2 基)、男湯(シャワー6 基のみ)ですが、実習など大人数の場合**男女比等に応じて自由に入れ替え可能**です。**入れ替えの際は、必ず暖簾(男女別)を掛けてご使用ください。**(他の利用者や常駐学生も使用するため)
- c. 廊下の床は濡れると**滑りやすくなって危険**です。体が濡れたまま廊下に出ないようにお願いいたします。また換気扇は常時回し、浴室のドアは閉めてください。

d. ドライヤーは洗面台前で使うことができます。移動させないでください。

5. 洗濯

- a. 1階トイレの向かいと、シャワー室脱衣所にある洗濯機と乾燥機を自由にご利用いただけます。洗濯機や乾燥機の台数が少ないため、使用後は洗濯物を速やかに片づける等、ご使用される方同士でご協力くださいますようお願いいたします。洗濯洗剤の配布は2023年3月31日をもって終了いたしました。
- b. 寝具一式の取替は1回600円でできます。希望の方は、宿舎係員に申し出の上、事務室に料金をお支払いください。

6. Wi-Fi 接続情報

SSID:asamushi Key:asa64guest (WPA-PSK/AES) ※お使いの端末により、接続障害が発生することがあります。

7. 緊急事態への対処

- a. 平日昼間の宿泊棟でのトラブルは、常駐の用務員、不在の場合は、研究棟事務室へご連絡ください。備え付けの電話で受話器を取り、「内線」ランプの点滅していることを確認の上、10あるいは11で事務室につながります。
- b. 夜間に緊急事態が発生した場合には、当センター受入担当教員に速やかにご連絡ください。
- c. 火災の避難場所は図1の通りです。地震発生の際、避難指示があった場合も上述の場所に避難して下さい。災害発生時の詳しい対処方法は、「外来宿泊施設における災害対策マニュアル」をご確認ください。



図1. 宿舎棟からの避難経路(赤破線)

1. 避難場所まで素早く避難し、自分の身の安全を確保してから、適切な連絡手段で安否情報を伝えてください

安全が確保出来たら

Google フォーム災害時安否確認シートの報告

※事前にQRコードを読み込み保存しておくこと

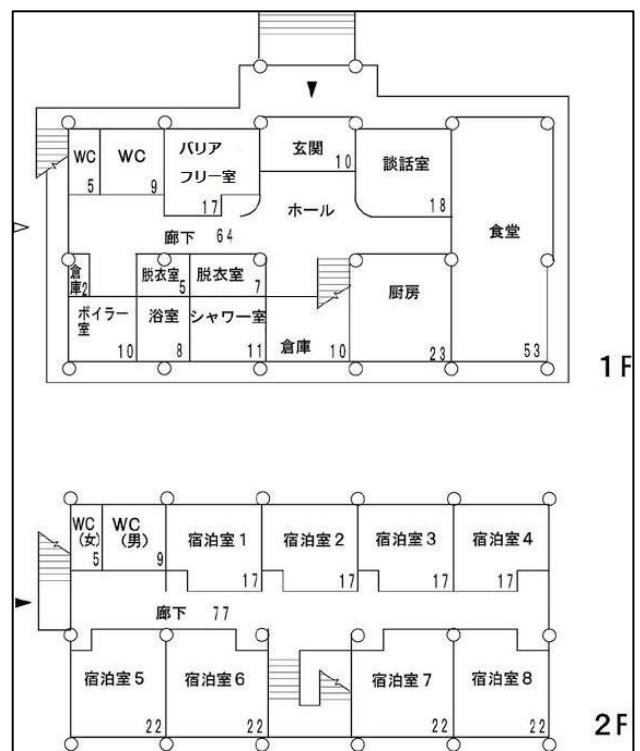


図2. 宿泊棟フロアマップ

8. その他

- a. センター建物内および敷地内は全面禁煙です。
- b. 節電・節水へのご協力をお願いいたします (使用していない場所の電灯、エアコン等はこまめに消す等)
- c. 宿泊室のものは宿泊室から持ち出さないでください。
- d. トイレの換気扇は常時回して、ドアとトイレの蓋は開めてください。トイレットペーパーは持ち出さないでください。
- e. 虫刺されにご注意ください。害虫の侵入を防ぐため 玄関、窓を開け放さないようお願いいたします。
- f. 包帯、救急判創膏・薬類などは研究棟事務室にあります。
- g. 故意又は過失により当センターが損害を被ったときは、損害を賠償していただくことがあります。
- h. フロアマップ (図2)

9. エアコン ※2026年4月より寄宿舎棟の各宿泊室にエアコンが設置されました。節電にご協力をお願いいたします。

- a. 設定温度を 28°C にしてご使用ください。
- b. 宿泊室を離れる際は必ず電源をお切りください。